

今年の主なハード事業を紹介

町では、「快適に暮らせるまちづくり」をめざして、さまざまな事業を実施しています。今年度実施している各種事業のうち、スポーツセンター外構工事、公民館・温水プール整備や道路整備、公営住宅整備などハード事業の一部を紹介します。

スポーツセンター外構工事、公民館・温水プール整備工事 (工事費 6,275万円)



新スポーツセンターの外構工事に合わせて、公民館と温水プールの外構の一部を整備し、駐車場や緑地の拡充などを行い、利用者の利便性を図りました。外構面積5,879.6㎡で7月に完成しました。このほか、建設後24年が経過した温水プールの屋上防水工事を行い、施設の長寿命化を図りました。工事は、9月に完了しました。

【橋りょう整備】

橋りょう長寿命化穂波橋修繕工事 (工事費 4,500万円)

町道西21号線の常呂川に架かる穂波橋の修繕工事を実施しています。

高欄の部分補修のほか、高欄の基礎部分である地覆じふくの劣化部を取壊し、左官工法で修復します。

工事延長は、上流側と下流側合わせて330mで、3月に完了予定です。



【道路整備】

駒里弥生線道路整備工事 (工事費 3,739万円)



町道駒里弥生線の舗装修繕を実施しています。総延長6.2kmのうち、劣化や破損が著しい2.1kmの修繕を行う計画です。

今年度は、延長600m、幅員7.0mの修繕を実施し、10月末に完成しました。

スポーツセンター外構工事や公営住宅整備など

【公営住宅整備】

幸栄団地公営住宅建設工事 (工事費 8,650万円)



木造平屋建て1棟4戸(2LDK)延べ面積283.21㎡と駐車場14台分を整備中です。室内の段差解消や出入口を広く取るなどにより車椅子利用者の介助空間を確保しています。

11月末に完成予定です。

穂波団地公営住宅改修工事 (工事費 2,600万円)

建設後20年以上経過した1棟12戸の外壁・屋根を耐候性のある塗料により塗装改修を行い、建物の長寿命化を図ります。

11月中旬に完成予定です。



【配水管整備】

北1条線老朽管更新工事 (工事費 3,300万円)



北1条線の道道訓子府停車場線から相内線、相内線から東町北2条線間の老朽化した配水管の更新工事を実施しています。

延長315.3mで12月初旬に完成予定です。



南7線支障物件移設工事 (工事費 1,397万円)

南7線の西22号線から相内線間の道路改良に伴う延長680.5mの配水管の移設を実施し、10月末に完成しました。



工事費については、工事が完了した事業は工事請負費、
工事中の事業は予算額を掲載しています